

まちづくりニュース 第4号

品川駅南地区ではまちづくりを進めています！

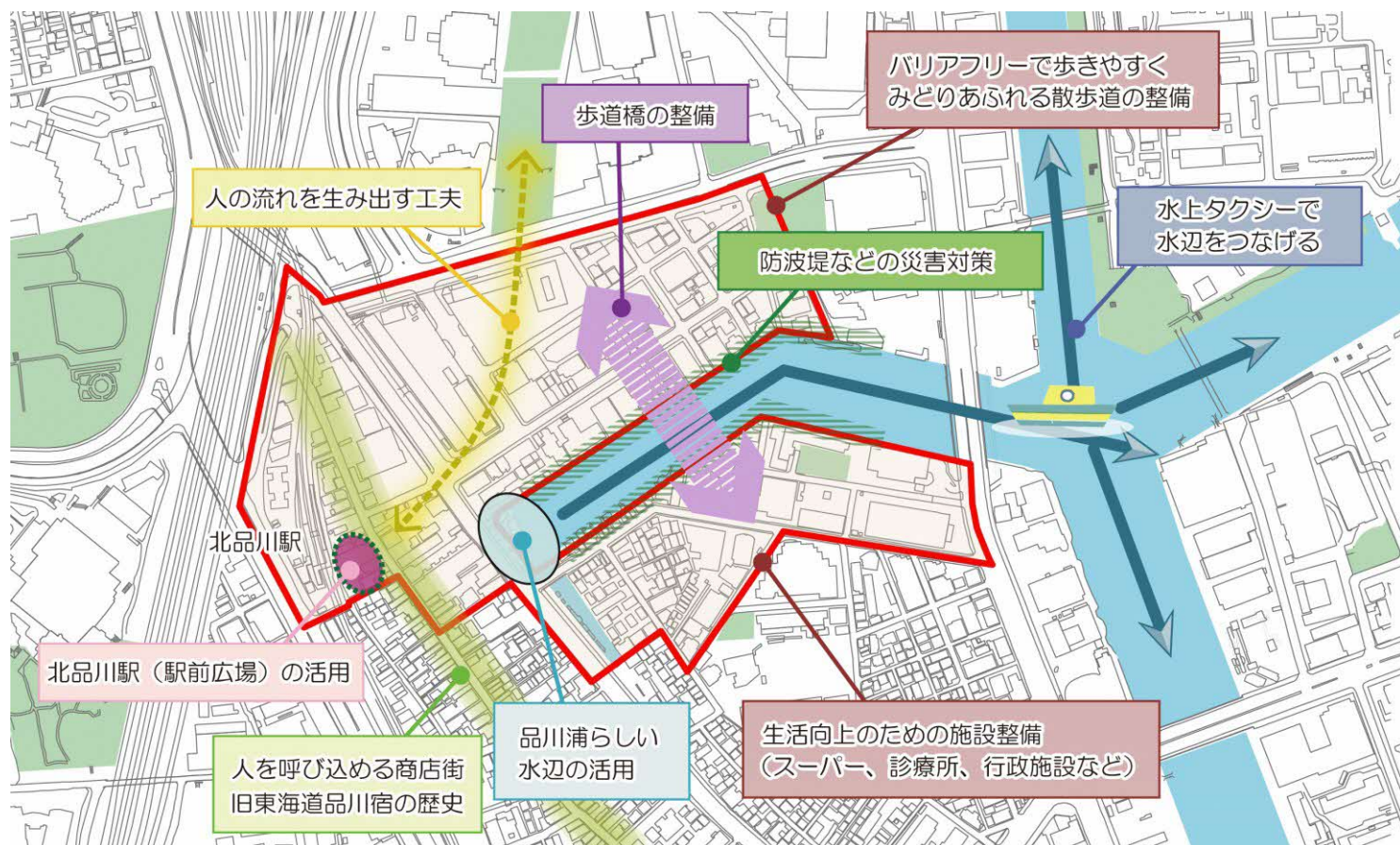
（１）品川区のまちづくり計画における位置付け

品川駅南地区では、複合市街地の形成が進む隣接地域との連携・強化を目指すとともに、国内外の来街者を迎え入れる品川駅の南の玄関口となる拠点形成を目指したまちづくりを進めるため、「広域活性化拠点」として位置付けられています。

（２）将来の品川駅南地区のまちづくりの検討を目的とした意見交換会を実施

品川駅南地区の地域まちづくりに関して、令和元年度から意見交換会を開催しています。今年度は、本地区の将来的なまちのイメージなどについて意見交換を実施し、さまざまなアイデアを頂きました。

下図は皆さまから頂いた主なご意見を本地区の図面に落とし込んだもので、裏ページでは町会ごとにより詳細にまとめています。このチラシでまとめたもの以外にも、様々なお声を頂きました。皆さまからのご意見を参考にしながら、品川駅南地区のまちづくりを進めてまいります。



<発行>



品川区 都市環境部
都市開発課 立体化担当

〒140-8715 東京都品川区広町 2-1-36

(TEL) 03-5742-6961 (FAX) 03-5742-6942

品川駅南地区のまちづくりや、過去に実施したアンケート結果の詳細はこちらからご覧頂けます
TOP>環境・まちづくり>都市整備>プロジェクト

<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



北品川一丁目町会

point 1 人の流れをうむ！

駅前広場にみみこしを飾ったら？
「降りたくなる駅」にしたい！

- ・品川駅南口～北品川駅の人の流れが重要！
- ・思わず寄りたくなるスポットの創出



旧東海道品川宿（商店街）

人を呼び込めるような商店街づくりが大切



point 2 行政としての役割と機能

まずは町会単位で地域を盛り上げること
+
行政との連携・行政からの支援が必要

point 3 水辺の活用

- ・品川浦らしい「ドンゾマリ」の水辺を活かしたい！
- ・水上タクシーで水辺をつなげたい！

五反田

品川浦
天王洲

お台場



集客するために

- ☒ にぎわいだけではダメ！
- ☒ “獵師”町としての歴史
- ☒ 地域の特徴である水辺



歴史をふまえ、水辺を活かすまちづくり

ハツ山町会、東品川一・三町会

魅力ある散歩道

- ・バリアフリーで歩きやすく
- ・ベンチがほしいな
- ・みどりの空間づくりも大切！



天王洲まで
つながるといいな

住民の生活向上

- ・マンションの低層階には、
スーパー、診療所、行政施設！
- ・子どもが遊べる水辺空間

子どもから大人まで
住み続けられるまちに

観光の品川浦

- ・ホテルがあるといいよね
- ・屋形船をもつと身近に
- ・水上タクシーで、羽田空港 ↔ 品川浦

防災の重要性

- ・防波堤があると安心
- ・大きな施設には、防災機能を
充実させてほしい！

歩道橋について

- ・品川浦を渡りたい！歩道橋が必要
- ・歩道橋には屋根をかけて、
雨のときでも濡れないように

北品川駅の活用

- ・駅前広場でマルシェ！
- ・観光センターなどがあるといいな
- ・北品川駅が地域の中心となるような
まちづくりをしてほしい

世界一
ポテンシャルのある
まち

防災の視点はとても重要

